

POPOLA ぽぽらだより

モヤモヤを、ワクワクに。

「ぽぽらだより」は、春日部市市民活動センター（ぽぽら春日部）が発行するまちづくりや市民活動を広めるためのフリーペーパー（広報誌）です。ぽぽら春日部は、まちの課題に取り組み、市民の暮らしに新たな価値を生む公益的な活動を応援する施設です。地域のための活動をしている人、何かを始めたい人がつながっていく場所でもあります。皆さんのご利用をお待ちしています。

発行元 春日部市市民活動センター
(指定管理者：(株)コンベンションリンクージ)
年4回発行

2025秋号
vol.56



ぽぽらフェスティバル 2025 開幕間近！

12月6日(土)と7日(日)は、ふれあいキューブで楽しもう！
無料のクラシックコンサートに、リヤカーゴ（マルシェ）、
たくさんの市民団体が出展してイベントを盛り上げます

『ぽぽらだより』でイベント情報や市民団体の情報をチェック！

#自治会 #居場所 #スマホ講座 #こども体験プログラム

表紙：ぽぽら春日部キッズルーム（撮影協力：柏壁写真クラブ）

本誌に関するご質問・お問い合わせはこちらから



048-731-3550



popola@kasukabehall.jp



開催間近！ぽぽらフェスティバル 2025 12月はふれあいキューブで楽しもう

春日市の市民活動の祭典「ぽぽらフェスティバル 2025」が、12/6（土）、12/7（日）の2日間にわたり開催されます。

当日はふれあいキューブフェスティバルと健康フェアも同時開催されるため、今年もたくさんの市民で賑わうこと間違いなし！市民団体の活動展示はもちろん、お子様向けの体験コーナーやステージイベント、マルシェ販売と注目してほしいポイントが盛り沢山で悩んじゃいますね。毎年人気のスタンプラリーも実施予定ですので、当日は出展者来場者みんなで笑顔あふれるイベントにしていきましょう。



イベント詳細は
こちらのQRコードから



ぽぽら春日部のキッズルーム 小さな笑顔の発信基地



ぽぽら春日部には、子どもたちが自由に遊び、笑顔あふれる時間を作れる「キッズルーム」があります。明るく安全な空間で、絵本やおもちゃを楽しみながら、親子でくつろげるキッズルームです。どなたでもご利用いただけますが、託児機能はございません。ご利用の際は、窓口で受付をお願いいたします。子どもたちの元気な笑い声が広がる、ぽぽらのあたかな小さな交流の場です。みんなあそびにきてね！



ホウコク

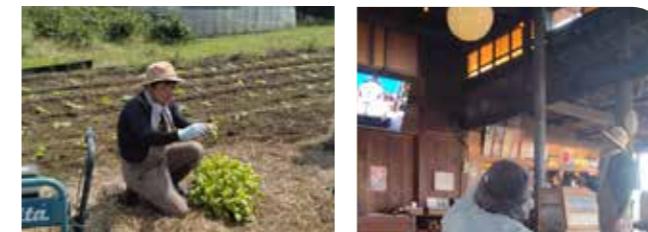


イベント

こども・子育て

春日部市市制施行 20 周年記念こども体験プログラム

野口農園稲刈り体験



9月16日、18日、22日、26日の4日間、市内外の保育所のこどもたちが、野口農園（春日部市立野724-1）を訪れ、農業体験を楽しみました。

まだ残暑が厳しい中、稲のできるまでの動画鑑賞をした後、水田で鎌による稲刈りの実演を見学。刈った稻をこどもたちが抱え、足踏み式脱穀機で昔ながらの脱穀を体験し、飛び散った実を集め少しづつお米に近づいていく様子を観察しました。また、畑でキャベツ、白菜、レタスの苗をひとりずつ土の中に植え付けを行いました。こどもたちにとっては小さな虫やカエルなどの生きものや農地そのものが珍しく、小さな発見に驚きの声を上げていました。農業体験の後はニワトリ、ヤギ、ウサギ小屋でエサやりを行い、自然の中で様々な体験を行う有意義な時間を過ごしました。



ホウコク



イベント

こども・子育て

春日部市市制施行 20 周年記念こども体験プログラム

ハレカイト凧作り体験

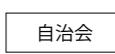


11月5日、10日の2日間、市内外の保育所のこどもたちが、大凧文化交流センター「ハレカイト」（春日部市西宝珠花593）を訪れ、凧づくりと凧揚げ体験を楽しみました。

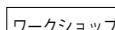
毎年5月に江戸川河川敷で行われる「春日部大凧あげ祭り」の動画や実物大の展示物を鑑賞した後、大凧保存会の皆様のご指導のもと凧づくりに挑戦しました。クレヨンを使って思い思いに絵を描き、骨組み、しづぼ付け作業を行い凧が完成。こどもたちは自分だけの凧が出来上がったことに歓声を上げていました。昼食後は隣接する大凧公園で凧揚げを実施。ほとんどのこどもが初めての体験でしたが、すぐにコツをつかんで高々と凧をあげ、江戸川からの冷たい風を受けながら楽しそうに走り回っていました。こどもたちにとって大凧文化の歴史を感じる貴重な体験となりました。



ホウコク



自治会



ワークショップ

春日部市自治会連合会 役員研修会

自治会役員の「なり手」不足は解決できるのか？

11月12日（水）、春日部市役所2Fの会議室で春日部市自治会連合会の役員研修会が行われ、ぽぽら春日部アドバイザーの市川がファシリテーターを務めました。

今年度の役員研修会のテーマは「役員のなり手不足」。連合会では自治会の加入率を増やすためにさまざまな取り組みを行っていますが、加入率の伸び悩みは、そのまま「役員のなり手不足」にもつながっていきます。現状では多くの自治会で70～80代の住民の皆様が地域のために役員を担っていますが、次世代の役員のなり手を増やしていくためにも、負担の軽減等の対策について議論していくことは喫緊の課題となっています。

当日は、自治会の現状や次世代の住民が参加した活動事例等についてファシリテーターより説明があり、その後に、なり手不足の課題を解決するためのアイデアを皆で考えていきました。慣れない付箋を使ったワークショップにもかかわらず、参加した自治会役員の皆さんとは真剣にたくさんのアイデアを出し、対話を重ねていました。

ぽぽら春日部では今後も地縁組織の代表格である自治会活動の課題に向き合い、必要に応じて市民活動団体との協働も図りながら自治会の新たな挑戦をサポートしていきます。



ホウコク



協働



実証実験

こども・若者

春日部市こども・若者計画「こどもの居場所づくり」

中高生で賑わった武里ユースセンター「たけたけ」

前号でも紹介した武里ユースセンター「たけたけ」が、7月24日～8月24日の運営期間を経て閉館しました。本取り組みは、中高生世代のこども・若者たちの「居場所」をつくるための実証実験で、武里市民センター3Fの一室で行われました。春日部市こども育成課、共栄大学、ぽぽら春日部とが協働で企画運営し、共栄大学の学生たちがユースワーカー※として現場に立ち、実際にこどもたちとたくさん時間を作りました。

平日土日合わせて24日間の開催期間中、延べ179名の中高生世代のこどもたちが来館し、アンケートでは9割以上のこどもたちが「また利用したい」と回答。「大学生と話せて良かった」「知らないボードゲームがあって楽しかった」等の回答もあり、夏休み限定ではあったものの、中高生世代の居場所に対するニーズに一定の手応えを感じる結果となりました。一方で、静かな環境や設備等への要望もあり、誰でも自由な過ごし方ができるという意味においては課題があることも分かりました。

「こどもの居場所づくり」は春日部市こども・若者計画における重点施策のひとつであり、ぽぽら春日部では、今回の結果を踏まえて、引き続きさまざまな団体・組織と連携しながら、地域課題の解決に向けて取り組んでいきます。

※ユースワーカー：若者の成長や自立を支援し、居場所づくりや相談対応等、幅広い活動で若者に寄り添い、社会とつなぐ役割を担う専門職



武里ユースセンター
take take
たけたけ



子ども・子育て
イベント

無料
要予約



ホウコク
デジタル活用

セミナー
デジタル活用

春日部市市制施行 20 周年記念こども体験プログラム

こまのたけちゃんあそぶあそび

12/27 (土) 10:00 - 12:00 (開場 9:30)

会場：春日部市役所ひだまりホール（埼玉県春日部市中央 7 丁目 2-1）

定員：50 名（申込先着順・参加無料）

対象：対象は 4 歳から中学生まで（未就学児は保護者同伴でお願いします）

申込：12/1(月) 9 時より受付開始。上記 QR コードよりお申込み下さい

前半は、こまやけん玉、中国ゴマなど昔遊びをたけちゃんがパフォーマンス。

すごい技やおもしろい技を見た後は、ワークショップでいろんな遊びに挑戦してみよう！難しくてなかなか出来ないけど、なかなか出来ないからおもしろい！上手く出来ない子はたけちゃんに教えてもらえるよ。



i
オシラセ

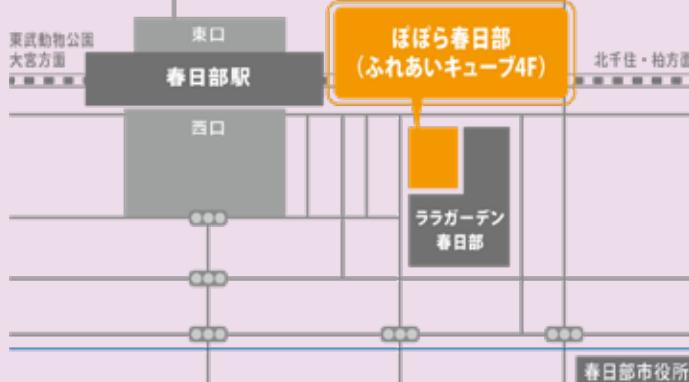
情報発信
イベント

登録団体が続々と登場！
ぼぽらの月間イベント

猛暑が続いた日々もようやく落ち着き、過ごしやすい気候になりましたね。11月もぼぽら春日部との共催イベントが盛りだくさん！興味を持ったら参加してみる「学びの秋」にしていきましょう！

※詳しくは右記の QR コードから

- 春日部九条の会 ●AA 春日部グループ
- NPO 法人春日部地域資源振興会 ●春日部市国際交流協会
- NPO 法人子ども支援プラットフォーム



※東武スカイツリーライン / アーバンパークライン「春日部駅」下車。西口徒歩 5 分。
※駐車場（有料）は数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

市民活動セミナー

スマートフォンを使いこなそう



誰もがデジタルに親しめる共生社会の実現を目指す総務省の「デジタル活用支援推進事業」の一環として、スマートフォン講座（2 日間コース）を 9 月と 10 月に各 1 回開催しました。講師 1 名とサポート 3 名の体制で、参加者の質問にも丁寧に対応しながら進行され、「非常にわかりやすい」と好評でした。特に応用講座の「生成 AI を使ってみよう」では、参加者が興味深く聞き入り色々な活用方法を体験しました。ノートを取りながら真剣に学ぶ姿も見られ、実施後のアンケートでは「また参加したい、違うテーマで実施して欲しい」といった声もあり、募集時には定員を上回る申込みがあったことからも、デジタル活用への関心の高さがうかがえました。

i
オシラセ

新規登録団体情報

新規に登録された団体さんをご紹介します。センターには多くの市民活動団体が登録されています。団体同士の交流やマッチングを希望される方はいつでもセンター窓口にお問い合わせください。



活動内容は
こちらから

- NPO 法人エンジョイキッズ ●春日部歌声広場 藍の会 ●ユースペ
- レンガのお城美術館学芸部 ●春日部市公共交通を考える会
- NPO 法人一步前に進む広場 ねこの手 (Second Class)
- 新堀川を育む会 (順不同)

イベント・セミナーのお申し込み・お問い合わせはこちらから
📞 048-731-3550 🎤 popola@kasukabehall.jp

春日部市民活動センター（ぼぽら春日部）

年中無休（年末年始を除く） 9:00 ~ 21:30
〒 344-8578 埼玉県春日部市南 1-1-7 ふれあいキューブ 4 階

HP



※当施設の会議室を利用するには、「団体登録」が必要となります。詳しくは HP をご覧くださいか、上記窓口にお問い合わせください。

※交流・ミーティングスペース、キッズスペースなどは、団体登録なしにどなたでもご自由にご利用いただけます。